

## ジャパンフェスティバルが 4年ぶりにカムバック

ただいま!

テーマは 民



The Japanese Festival of Houston, Inc. 主催の第30回ジャパンフェスティバルが5月6日(土)、7日(日)の2日間、ハーマンパークにて開催されました。今回はここ数年のパンデミックの影響もあり、4年ぶりの開催となりました。今年の開会式は土曜日のお昼にメインステージにて行われ、例年通りヒューストン日本商工会からハーマンパーク日本庭園維持管理のための寄付6,000ドルの小切手贈呈も行われました。開会式の早坂会長のスピーチでは、日本企業が長年にわたり地元社会に経済、文化、危機対応等で貢献している事、日本商工会では、地域社会に貢献することの重要性を認識している事をアピールしていただきました。



日本商工会は、お馴染みとなったキッズ縁日として金魚すくい、スーパーボールすくい、ヨーヨー釣り、輪投げ、ガラポンを出展し、ご来場の皆様にご日本の祭の雰囲気を楽しんでいただきました。売上は、経費を差し引いた利益をThe Japanese Festival of Houston Inc.に寄付いたしました。

また今回も、日本文化をより身近に感じてほしい、触れ合っていたいことを目的とし、日本から演奏者を招き、コンサートを実施いたしました。今年のフェスティバルのテーマ「民」に合う演奏パフォーマンスをイメージして日米協会と協力の下、『民謡クルセイダーズ』を日本よりお招きいたしました。あいにく日曜日は雨天のため舞台は中止となってしまいましたが、土曜日に来場された皆様は非常に楽しんでおられました。アンケートからもジャパンフェスティバルを高く評価している結果が出ており、中でも音楽・演奏に対する高評価のコメントが多くありました。アーティストの招聘

につきましては、在ヒューストン日本国総領事館から多大なご支援を頂戴いたしましたことを併せてご報告いたします。

今回の運営に際しましては、各社様から180名にも及ぶボランティアの皆様にご協力いただきました。土曜日は天候にも恵まれ、予想を上回る盛況ぶりでしたが、日曜日は一転、雷雨に見舞われ一時は中止となるかと心配いたしました。傘をさしながら金魚すくいやスーパーボールすくいをするお客様に、ボランティアの皆様がずぶ濡れになりながら対応してくださいました。会員各社様、ボランティアの皆様のごサポートのおかげをもちまして、無事、最後まで運営することが出来ました。この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

(Daikin Japan Festival 事務局)

Photos by night.sky.creative courtesy of Japanese Festival of Houston